

会 議 録

- 期 日 令和6年11月29日（金）10時00分～10時30分
- 場 所 湖西市防災センター2階
- 会議内容 湖西市交通安全対策委員会（年末の交通安全県民運動）

1 委員長あいさつ（湖西市長）

- ・12月15日から始まる年末の交通安全県民運動についての説明がある。
- ・残念ながら、湖西市では11月6日に吉美で交通死亡事故が発生した。昨年の10月3日の河美地区の踏切付近で発生した死亡事故以来。交通死亡事故ゼロ連続日数は399日でストップした。
- ・静岡県内では、交通死亡事故多発警報が発令されたとおり、7日間で6件の死亡事故が発生した。死亡事故や交通事故そのものをゼロに近づけるために皆様とお力をあわせていけたらと思う。
- ・改めて、地域での子どもたちの見守りや、防犯の声かけなどの活動に感謝したい。
- ・痛ましい事故をなくせるように更なる意識の向上と今回の年末の交通安全運動へのご協力をお願いしたい。
- ・コロナ禍が明け、忘年会や懇親会などの時期にもなってきたが、飲酒運転などがなくなるようにしていきたい。
- ・市長として8年間の活動の中で交通死亡事故ゼロ連続400日の達成や朝の街頭指導などを経験し、地域の皆さんの身近且つ地道な活動が、交通事故ゼロや、子供たち、市民の安全安心を守っていることを実感できた。引き続き行政はもちろん、地域、学校、家庭の連携が重要であると思う。

2 湖西警察署長あいさつ

- ・県下の交通情勢について10月31日から7日間で6件の死亡事故が発生したことで県知事が発令する交通死亡事故多発警報が11月7日に発令され、死亡事故対策を強化してきた。
- ・交通死亡事故多発警報が発令される前日、11月6日の13時10分頃、湖西市内で自転車と車両が衝突する死亡事故が発生し、自転車に乗車していた81歳の高齢男性がお亡くなりになった。
- ・県内、市内ともにとても厳しい状況にある。
- ・昨日までの交通事故発生状況は、県下では前年の同時期に比べ、件数と負傷者数は減少しているが、死者数は73人（前年比+11）。湖西市内の人身事故発生状況は、件数が103人（前年比-3）、死者数が1人（前年比-1）、負傷者数が260人（前年比+5）。湖西市内の交通情勢は負傷者数が増加しており、予断は許さない状況。
- ・年末にかけて、夕暮れ時から夜間において歩行者の死亡事故が多発する傾向にある。
- ・県下の死亡事故は依然として自転車に関係する事故が増加傾向にある。
- ・年末の交通安全県民運動の重点にもある、「夕暮れ時と夜間の交通事故防止」、「歩行

者と自転車の安全確保」など、4つの重点を推進し、湖西市内の交通事故を1件でも無くすとともに死亡事故の根絶に努めていきたい。皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

3 議題

- ・「年末の交通安全県民運動」湖西市実施計画について報告。各委員了承。

(質疑・意見)

(市議長) 横断歩道の白線が薄くなり、見えづらい箇所がある。特に危険箇所は早めに対応していただきたい。

(署長) 優先順位をつけて修正していく。

(署長) 湖西市内での詐欺被害が増えている。特にSNS型の投資詐欺やロマンス詐欺が多く、今年市内では、3件で約8,000万円の被害にあっている。心の隙間につけこむような手口で投資などを持ちかけられ、被害を受けている。身近な方から啓発し、ご自身も気をつけていただきたい。

(安全運転管理協会長) 最近、下校中の小学生が暴行や盗撮をされる事案が連続して発生している。交通での見回りの際にも少し注意して見ていただきたい。

(署長) 通報があれば防犯カメラの確認等を行い、犯人の特定を行っている。

(教育長) 腕をつかまれる暴行はかなり大きなことだと捉え、注意喚起を行っている。

(安全運転管理協会長) 防犯ブザーを鳴らせばいいと思うが、実際に被害に遭うと防犯ブザーのことを忘れてしまっているよう。

(教育長) それも含め指導していく。

(委員長) 詐欺については報道もかなり多く、各地で被害が出ている印象。

(署長) これまで多かった特殊詐欺よりもSNSを使用したものが多く、犯人もそちらへシフトしているように思う。

(市議長) 知らない番号からの着信は出ないようにすればよいのでは。

(署長) 最近では関係ない番号を表示させるアプリもあるようだ。

(安全運転管理協会長) +〇〇という表示がされていたら国際電話である可能性が高い。

(委員長) 高校では何か問題はあるか。

(学校警察連絡会長) 以前SNSについての問題があったが現在は特に問題はない。特殊詐欺や裏バイトについては警察の生活安全課に何度も来てもらい話をさせていただいている。個人の問題でもあるため、定期的に伝えていかなければと思っている。

4 閉会